

### 話題 其の5：夏休み？

残暑お見舞い申し上げます。皆さま、猛暑の日本を如何お過ごしでしょうか？  
ここアンマン市も夏本番で、昨日は日中の室内気温が34℃を越えました。でも、湿度が30%程度のために汗は流れません。また、標高が900mほどで、夜間にエアコンが欲しくなる事もありません。

今日の「NHKワールド放送、7時のニュース」によれば、日本の帰省ラッシュのピークが今日で、新幹線ホームや高速道路の渋滞が映っていました。いつもながら大変な思いで故郷へ急ぐ家族連れに「ご苦労様」。そして、実家で待っているお祖父ちゃんやお祖母ちゃんの写真は全国どこでも同じ風景なのでしょうね。私も昨年の夏は帰省したのですが、お盆の帰省ラッシュを避けました。そういえば、故郷長崎の「精霊流し」を7年も見ていません。お盆や正月に親兄弟が集まって元気な笑顔を見せるのが親孝行の一つですよ。私は親不孝ばかりやっています。

さて、初めての単身赴任、しかも海外での単身赴任ですが、嬉しいことに夏休み早々の7月21日、家内と3人の子ども達がヨルダンにやってきました。勤務先に2週間の休暇を頂きました。

先週はヨルダン国内のペトラ遺跡と紅海に面したアカバ湾を旅行してきました。愛車の相変わらずちょっと臭いBMWで、総走行距離745kmの旅でした。フィリピンで「贅沢な海のリゾート」を味わっている我が家の面々には、アカバの海は感動が少なかったのですが、ペトラは最高でした。『岩の芸術』と大自然の風景、それを圧迫するような真っ青な空をどの様に表現すればその感動が伝えられるのか？ 私の文章表現力では困難です。とにかく一見の価値があります。

今日は休暇の中間日で、明後日からは帰国する家族と共に、1週間のイタリア旅行です。かなり贅沢な夏休みですが、単身赴任の罪滅ぼしです。

### 話題 其の6：ヨルダン状況

まず、ヨルダンに対する家内の第1印象を、彼女が友人に出したメールで紹介しましょう。

『暑い日本から脱出して21日に無事アンマンに着きました。空港から家に着くまでに見た光景は、マクドナルド、ケンタッキー、ダンキンドーナツ、サーティワンアイスクリーム、ジョリビー、まるでフィリピンの様です。スーパーマーケットに買い物に行っても、何でもあるのでまたまた驚き。さすがにフィリピンみたいに日本食のお店はないけど、TANGU（粉末ジュースの素）があつて美菜子と感動しました。ポメロ味はなかったけどね。住居も快適だよ。全自動洗濯機、食器洗い乾燥機、電子レンジ、オープン付きのガスレンジ（五徳が6つもあるの、そんなに何料理するの？）と、日本の我が家より何でも揃っています。掃除は一週間に一度二人のスリランカ人のメイドさんが来るそうなので、しなくてよく、とってもゆったり過ごしています。

ただ乾燥がひどく、具合の悪い犬のようで、鼻の中までカラカラに乾いて痛いという感じでしょうか……。渉の顔などカサカサで、ベビーオイルをお風呂上がりに塗っても、朝になると白い粉がふいて痛いようです。洗濯物の乾きはとっても早いですよ。日中は外に出る気がせず、もっぱら買い物もお父さんが4時頃帰ってくるので、その後連れて行ってもらっています。この人たちも夕方涼しくなってから行動するようで、夕方から夜スーパーマーケットに人があふれ、道も混み合います。現地の子どもの達もその頃外で遊んでいたります。こちらの様子はこんな感じで、異文化を楽しんでいます。今週末には死海に行く予定です』家内の驚きと私の驚きの違いが面白いです。

死海へは、我が家から50分のドライブです。渉はアトピー皮膚炎のため塩分の濃い海に浸かるなり飛び出しました。あとの4人は泥パックや浮き輪なしでプカプカ浮く海を満喫しました。

ちなみに、死海の向こう岸はヨルダン川西岸地区で、一昨日のエルサレムでのパレスチナ過激派による自爆テロに対する、イスラエルからの報復で紛争が大きくなっています。先週から職場に出していないのですが、職場のスタッフ達の怒りや悲しみが気にかかるところです。

\*\*\*\*\*

執筆及び編集：久米 篤憲